



絵・文／大島都幾枝さん（大字本郷出身）

晩秋の大附（大字大附地内）

スケッチは午前中の光が描きやすいので、朝、目的の場所に向かっていくと、地元の人たちが道路の落ち葉を片付けていたり、花壇の手入れをしたりしている姿を目にすることがある。ときがわ町は、ゴミも少なく、きれいな印象を持っていたが、こういうことだったのかと合点がいった。ここは大附。そば道場近くの道端で、峠に向かっていく道を描いてみた。



【編集後記】 芸術の秋。画家・三栖右嗣さんの特集しました。三栖右嗣さんのモチーフで特徴のあるもののひとつに「地面に落ちたリンゴ」があります。三栖右嗣さんは、作品を制作している最中にリンゴが地面に落ちると「大きな音がして驚く」と話していました。かの有名な科学者ニュートンも、リンゴが落ちるところを見て、万有引力の法則を発見しました。リンゴが落ちることは偉大なる成果の前触れなのです。そう思っている、私の場合は、落ちる前に食べたいと思ってしまう「花よりリンゴ」。きっと真っ先にエデンの園から追放されてしまうのでしょう。【保坂】

